

第49回 衆議院 総選挙

「斎藤アレックス」「とくなが久志」 近畿比例ブロック当選!

滋賀県第1区 斎藤アレックス 国民民主党 獲得票数 84,106票	滋賀県第2区 田島一成 立憲民主党 獲得票数 64,119票	滋賀県第4区 とくなが久志 立憲民主党 獲得票数 72,116票
--	---	---

米原・野洲・甲賀・湖南・東近江各市議会議員選挙結果

選挙名	候補者名	政党	獲得票数	結果
米原市議会議員選挙	中川まさふみ	無所属	1,421票	当選
野洲市議会議員選挙	山本 つよし	立憲民主党	1,035票	当選
甲賀市議会議員選挙	ふくい 進	無所属	2,595票	当選
湖南省議会議員選挙	赤祖父 ゆみ	無所属	1,183票	当選
	堀田 しげき	無所属	868票	当選
	奥村 みきお	立憲民主党	824票	当選
東近江市議会議員選挙	井上 ひとし	無所属	903票	当選



連合滋賀の諸活動アルバム

<p>2021年9月28日 青年委員会酒蔵見学 WEB ツアー コロナ禍でも出来るイベントを実施。 構成組織や単組と情報共有した。</p>	<p>2021年9月29日 ボランティアチーム研修会(初級) ハイブリット形式で 38名参加のもと開催した。</p>	<p>2021年11月5日 アドバイザー制度に幕を閉じる 2000年に本制度がスタートし、 最後のアドバイザー会議を終えました。</p>
---	--	--

連合滋賀
日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2021年11月26日
連合滋賀 第302号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・柿迫 博
編集・中村 猛利
(定価 1部6円)
印刷 エメディア株式会社

連合滋賀は、2021年11月12日、びわ湖ホールにおいて第18回定期大会を開催した。大会は、198名が参加し、司会に佐賀春樹副会長、大会議長団に今村百合子代議員(日教組)と高山智宏代議員(基幹労連)、資格審査委員長に涌井洋行代議員(UAゼンセン)、大会運営委員長に中村正吾代議員(電機連合)、大会書記長に津田真志執行委員(電機連合)を選出し、活動報告および運動方針、新役員体制などを満場一致で承認した。

柿迫博会長の挨拶では、コロナ禍における組合活動の制約やセーフティネットの脆弱性に触れながら、①感染症対策と経済再生、雇用対策の必要性、②働くもの・生活者の視点で目指すべき社会像の実現に向けた運動の再構築、③政策・制度要求と提言における「誰もが安心して働くことができる社会づくり共同宣言」への取り組み、④衆議院選挙の取り組みと来年の参議院選挙、について述べられ、最後に、安心社会の実現のために、組合役員がリーダーシップを発揮し、果敢に挑戦していこうと力強く語った。また、来賓挨拶では、連合本部矢木孝幸副事務局長、三日月大造滋賀県知事から激励の言葉を



頂いた。

功労者表彰は、前副事務局長の小澤和彦氏、外海清光氏、渡邊伸一郎氏、アドバイザーの尾上雅秀氏、龍圭之輔氏、山元明氏が表彰され、男女平等標語・川柳の表彰式を行った(受賞作は2ページ目参照)。全ての議案終了後に松本有子執行委員による大会宣言を採択し、柿迫博会長のガンパロー三唱で大会を締めくくった。

2022 ~ 2023 年度 連合滋賀役員体制

役 職	氏 名	構成組織	役 職	氏 名	構成組織		
会 長	柿迫 博	再 自動車総連	執行委員	工藤 博司	再 自治労		
	白木 宏司	再 電機連合		市川 智也	再 自動車総連		
	大西 省三	再 UAゼンセン		西岡 清美	新 JAM		
	佐賀 春樹	再 自治労		澤田耕太郎	再 JP労組		
	谷口 一幹	再 自動車総連		清原 勝	再 日教組		
	村田 浩幸	再 JAM		中村 仁	再 電力総連		
	山本 洋子	再 JP労組		谷川 博樹	再 基幹労連		
副 会 長	内海 善夫	再 日教組		田中 徳	再 私鉄県協		
	辻 喜則	再 電力総連		松田 浩昌	再 全国競馬連合		
	白崎 直樹	再 私鉄県協		藤森 健二	再 JR連合		
	事務局長	池内 正博		再 UAゼンセン	柴田 武志	再 情報労連	
		副事務局長		中村 猛利	再 UAゼンセン	石井 猛	再 運輸労連
				伴 幸士	新 JP労組	太田 吉哉	再 印刷労連
	田中 節子			再 女性委員会	夏原 奏	再 全印刷	
平塚 雄二	再 電機連合		増田 一	再 サービス連合			
執行委員	川端 隆幸	新 日教組	松本 有子	再 女性委員会			
	小栗 博明	新 JAM	大西 久美	再 女性委員会			
	三添 浩幸	再 UAゼンセン	村井由紀子	新 女性委員会			
	会計監査	津田 真志	再 電機連合	相澤三千代	再 女性委員会		
		大江 彰宏	再 電機連合	太田 恵	再 日教組		
		大山 祐弘	再 UAゼンセン	川戸 晶弘	再 JEC連合		
		中川 康	再 UAゼンセン	岡本 一茂	再 国公総連		

政策・制度要求の取り組み

連合滋賀は、「働くことを軸とする安心社会-まもる・つなぐ・創り出す-」に向けて、政策実現に取り組んでいます。

例年、4～5月にかけて構成組織・地域協議会から要求に対する組合員の意見を聴取し、政策委員会が中心となって素案を作成し、政策・制度討論集会を経て、滋賀県に要求書を提出します。その後、部局協議（10部局）にて表2に示す協議を行い、総括協議で三日月滋賀県知事および部局トップを交えて重点テーマについて協議します。

今回、全国初となる行政のトップとの共同宣言「誰もが安心して働くことができる社会づくり共同宣言」を連合滋賀と滋賀県で行ない、今後、5つの重点項目を軸に連携して取り組みます。

表2 部局協議の概要

部局名	協議項目（一例）
教育委員会	コロナ禍での教育活動
総務部	行政における感染症対策、人員体制の整備
総合企画部	新型コロナウイルス感染症に関連した偏見・差別防止
商工観光労働部	雇用対策推進体制の確立
文化・スポーツ部	県内スポーツ施設の運営と管理、活用
土木交通部	バス路線・鉄軌道等地域交通の維持
農政水産部	農業ビジネス
健康医療福祉部	新型コロナウイルス感染症対策、ワクチン接種
知事公室	災害発生時の庁内連携と体制
琵琶湖環境部	プラスチックごみの削減



総括協議の様子（11月18日）



部局協議の様子（10月11～13日）



共同宣言の様子（総括協議後）

表1 政策・制度要求の流れ

月	実施事項
4～5月	意見聴取
6月上旬	素案作成
6月下旬	執行委員会に提案
7月中旬	討論集会
7月下旬	執行委員会
8月上旬	要求書を滋賀県へ提出
10月中旬	滋賀県との部局協議
11月上旬	滋賀県との総括協議

事務局の退任・新任のお知らせ

連合滋賀 副事務局長

退任



JP労組
小澤 和彦

5年前に就任の挨拶をさせていただいたことが昨日のことのように感じます。至らない部分ばかりで、ご迷惑やご心配をお掛けした日々ではありましたが、連合運動に対する知識、経験ともに乏しい私が職務を全うすることができたのは、連合滋賀に関わる全ての皆様のお力添えがあったことに他なりません。心より御礼を申し上げます。皆様との出会いを宝とし、今後の人生の糧とすることをお約束して、退任の挨拶とさせていただきます。

新任



JP労組
伴 幸士

11月12日の連合滋賀第18回定期大会において、連合滋賀副事務局長を仰せつかりましたJP労組出身の伴幸士と申します。
労働組合の基本動作は「集い・聴き・話し・行動する」ことにあります。現状はコロナ禍で集まれないことは大きな障害になっています。WEBシステムを有効に活用し、多くの働く仲間が、連合滋賀の活動に関わっていただく運動を皆さんとともに考え、行動してまいります。今後ともご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

連合滋賀 副事務局長（第2区地域協議会 事務局長）

退任



情報労連
海外 清光

この度、退任いたしました外海です。地協設立から今日まで、連合滋賀に結集される仲間の皆様のご理解とご協力により、地域協議会の活動に携わる事が出来た事を心より感謝申し上げます。
組合活動40年の終盤11年間は、産別枠を超えた幅広い運動へと大きく育てていただきました。また、職員の方のお支えに感謝申し上げます。これからもともにガンバロー！

新任



日教組
川端 陸幸

近年、生活スタイルが大きく変わり、ますます「安心・安定」が求められる世の中になっています。
「組織の拡大と強化」を最優先課題と認識し、連合滋賀に結集する全ての労働組合の皆様方と協力しながら、一人ひとりがくらしの豊かさを実感することができるよう、微力ながら頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願い申し上げます。

連合滋賀 副事務局長（第3区地域協議会 事務局長）

退任



JAM
渡邊 伸一郎

11月12日の連合滋賀定期大会に於いて退任いたしました。3期6年、多くの皆様方と活動出来たこと大変うれしく思います。
6年間の3年半は第4区地協、2年半は第3区地協と、ほかの地協を担当した方より、より多くの方々と知り合い活動したこの経験を今後の生活に生かしながら、陰ながら皆様方の活動を応援いたします。
本当に、有難うございました。

新任



JAM
小栗 博明

第18回定期大会にて副事務局長を仰せつかりました、JAM出身の小栗博明です。
定期大会で確認された、活動方針を地域の組織強化・拡大、政策制度、文化福祉、中小支援等、皆様の御協力を得ながら様々な活動に取り組んでいきたいと思えます。何卒、皆様のご指導のほどよろしくお願い申し上げます。

労働相談アドバイザーが退任され、新たにオルガナイザー制度が新設されました



左から退任する龍・尾上・山元アドバイザー

連合滋賀オルガナイザー



電機連合
坂田 広志

新たに発足されましたオルガナイザー制度について、専任で担当させて頂くこととなりました。「連合組織拡大2030」の実現に向けて、組合員の拡大に努めてまいります。
構成組織・地域協議会の皆様と「強い連携」を築けるよう、地道に真っ直ぐ前を向いて取り組んでまいりますので、ご理解・ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

滋賀県特定（産業別）最低賃金が改正されます（発効：2021年12月30日）

時給額 942円	滋賀県ガラス・同製品、セメント・同製品、衛生陶器・炭素・窯製品、炭素繊維製造業	時給額 939円	滋賀県計量器・測定器・分析機器・試験機、光学機械器具・レンズ、電子部品・デバイス・電子回路、電気機械器具、情報通信機械器具製造業
時給額 953円	滋賀県はん用機械器具、生産用機械器具、業務用機械器具製造業	時給額 957円	滋賀県自動車・同附属品製造業最低賃金

6月男女平等月間 標語・川柳入選作品決定！ 応募数 625点

最優秀作品

見直そう あなたが思う 当たり前

基幹労連 川重冷熱労働組合 大田 拓郎 さん

優秀作品

磨きま SHOW ワークとライフの 二刀流

日教組 滋賀県教職員組合 渡辺 大平 さん

在宅で 生まれる時間 家族の時間

全労金 近畿労働金庫労働組合 津田 和渡 さん